

野球肘検診活動報告

- ・活動目的：学童期野球選手の肘障害（離断性骨軟骨炎；OCD）の早期発見と予防
- ・内容：選手のポジション・肘痛の有無などの問診、肘関節可動域、圧痛などの理学所見評価
両肘の超音波検査（例年行っている野球肘の講義やストレッチ指導は施行せず）
- ・協力機関：弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座、青森県アスレティックトレーナーの会
青森県臨床検査技師会、青森市、弘前市、むつ市、青森市教育委員会、十和田市教育委員会
- ・本会 HP に検診日程、野球肘の情報、申込用紙を掲載した。
- ・昨年の参加人数と比較すると青森市は増加、弘前市、むつ市は同程度。弘前市は参加チーム数が増加。
- ・今年度より十和田地区の検診を開始した。
- ・来年度も同じ時期に検診を検討。4月以降、早めに各地区担当者と相談して日程を決める。

○第8回青森市野球肘検診

日時：2021年12月4日（土）～5日（日） 会場：青森県荒川市民センター
参加選手数：128名（小・中 11チーム＋個人参加）（申し込み140名）
参加スタッフ数：のべ26名
OCD疑い選手：3名 3名とも病院受診し2名がOCDの診断→保存療法開始

○第8回弘前市野球肘検診

日時：2021年11月27日（土）～28日（日） 会場：はるか夢球場会議室
参加選手数：287名（小・中・シニア25チーム）（申し込み330名）
参加スタッフ数：のべ29名
OCD疑い選手：5名 5名とも病院受診しOCDの診断→保存療法開始

○第4回むつ市野球肘検診

日時：2021年11月14日（日） 会場：むつ市中央公民館
参加選手数：42名（小・中3チーム）（申し込み46名）
参加スタッフ数：19名
OCD疑い選手：0名

○第1回十和田地区野球肘検診

日時：2022年2月20日（日） 会場：十和田市総合体育センター
参加選手数：62名（小・中・シニア12チーム＋個人参加）（申し込み70名）
参加スタッフ数：10名
OCD疑い選手：2名 2名とも病院受診しOCDの診断→保存療法開始

まとめ：今年度参加選手529名 OCD選手9名 OCD陽性率1.7%

文責 前田周吾